

進路だより

令和6年2月29日（木）
東京都立青山特別支援学校長
井上 一仁
〈第8号〉 進路指導部
担当 今 達矢

立春が過ぎ、暦の上では春ですが、まだまだ冷え込む日々です。インフルエンザなども流行しています。生活リズムを整えて、感染症に対する体調管理にも気をつけていきましょう。今回は2月に行った小学部6年生の進路見学の様子を御報告いたします。

小学部進路見学 小学部進路担当 今 達矢



6年生

本校中学部の作業学習を見学・体験しました。4つの作業班を各クラスでまわり、中学生が作業をしている様子を見たり、先生の説明を受けながら簡単な体験をしたりしました。食品加工班では、手洗いの仕方を教わり、ラベルシールを貼る作業を体験しました。シールを貼る位置をよく見て慎重に貼っている様子が見られました。衛生面に気を付けて、エプロン・マスク・三角巾（帽子）をして体験しました。リサイクル班では、ラミネートを剥がす作業を体験しました。パックの角をよく見て指先を上手にを使って剥がしている様子が見られました。クリーン班では、除菌清掃の作業を体験しました。「電車で行って飛行機で帰る」を合言葉に、机の全面をきれいにしようと頑張っている姿が見られました。クラフト班では、メッセージカード作りを体験しました。好きな色のシールを一枚選んで、カードに貼り付け、お気に入りの一枚を完成させることができました。それぞれの班で、魅力的な体験をすることができました。小学部卒業まであと少し。先輩たちの背中を追いかけながらも、自分たちのできることや好きなことを増やして、これからの進路に少しでも役立つことを願っています。

